

ピロリ菌検診

ヘリコバクター・ピロリ菌**除菌**で胃がんを防ぐ！

ヘリコバクター・ピロリ菌は、消化性胃潰瘍や胃がんの原因といわれています。

ピロリ菌は内視鏡・服薬で除菌することが可能です。

○実施日

月曜日～金曜日：予約不要（受付時間 10：00～16：00）

※待ち時間が発生する場合がございます。

日曜日・祝日：完全予約制

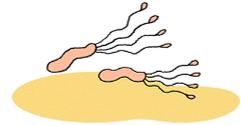
○費用

500円（税込）

○検査方法

採血

※結果は2週間以内に郵送しております。



40歳以上で検査を受けたことがない方や、
ご家族にピロリ菌や胃がんを認められた方、
胃がんを予防したい方はぜひご受診ください。



お問い合わせ・予約先

☎：03-3932-9181（地域医療連携室）

電話受付 平日/8：30～17：30 土曜日/8：30～12：30

平日ご受診希望の方は、**1階総合受付**までお声がけください。



IMS<イムス>グループ 医療法人社団 明芳会

イムス記念病院

■日本人ピロリ菌感染率



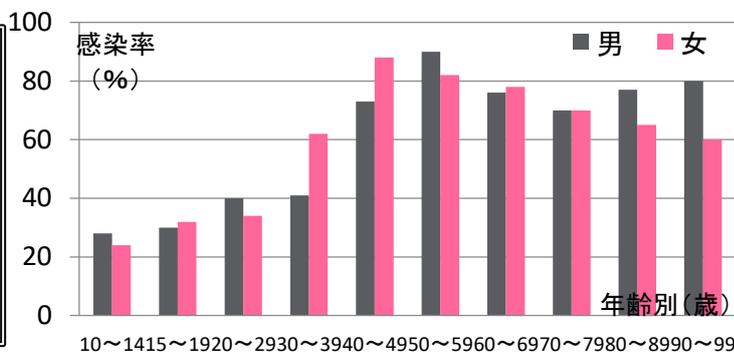
ピロリ菌は胃の粘膜に生息しているらせんの形をした細菌です。

ピロリ菌に感染している人は、感染していない人と比べ**20～30倍も胃癌になる確率が高い**と言われていま
す。**日本の胃がんの94%、世界の胃がんの90%はピロリ菌感染によるもの**です。

ヘリコバクター・ピロリ菌感染による疾患



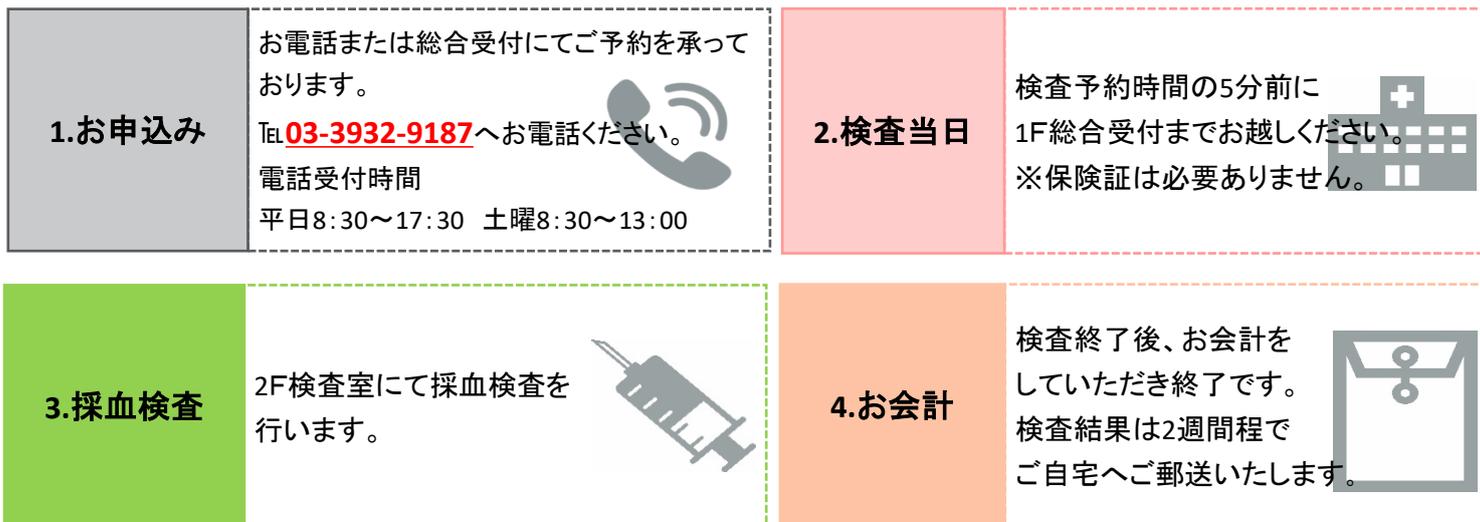
ヘリコバクター・ピロリ菌 年齢別感染率



出典: 2018年

国立がん研究センターがん情報サービス「がん登録・統計」

■検診までの流れ



■診断・治療の流れ(陽性だった場合)

- ・ピロリ菌を除菌すると、新しい胃がんが発生する確率を減らすことができる可能性があります。
- ・正しく薬を服用すれば、1回目の**除菌療法の成功率は90%**と言われております。

ピロリ菌が陽性だった場合、内視鏡を受けて頂き除菌治療を行います。内視鏡を受けずに除菌治療した場合、**保険適応外(自費)**となります。当院では自費での除菌治療は行っておりません。

Step.1 胃内視鏡検査

- ・胃内視鏡検査を受けます。

Step.2 1次除菌療法(7日間)

- ・胃酸の分泌を抑える薬
- ・2種類の抗菌薬

Step.3 呼気試験

- ・服用4週間後、除菌できたか調べます。

除菌ができなかった場合、2次除菌療法開始します。7日間服用し再度呼気試験を行います。